

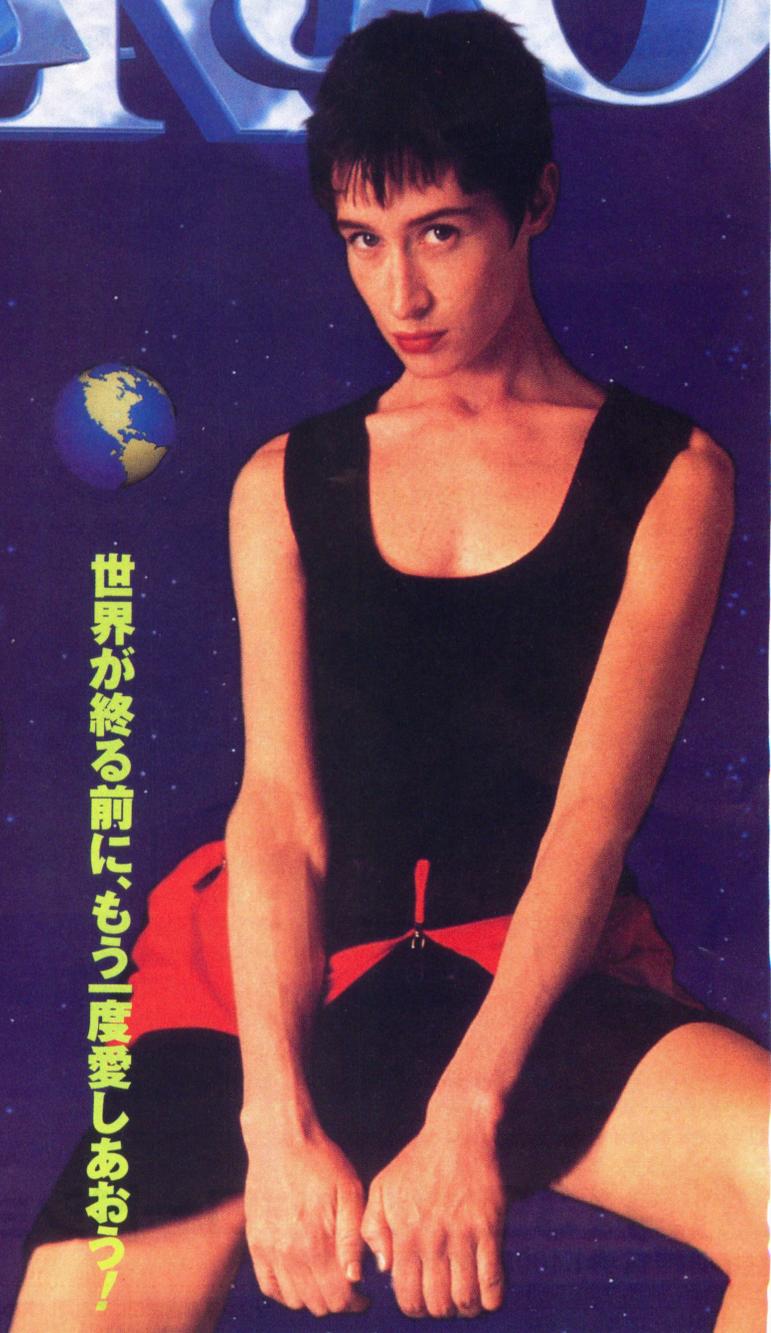
バルジョーでいこう!

CONFESSIONS D'UN

BARJO



世界が終る前に、もう一度愛しあおう!



出演:イボリット・ジラルド
アンヌ・プロシェ
リシャル・ポーランジェ

原作:フィリップ・K・ディック
「戦争が終り、世界の終りが始まった」(晶文社刊)

ゆうばり国際冒険・ファンタスティック映画祭'93
ヤング・ファンタスティック・グランプリ部門出品

監督:ジェローム・ボワワン

脚本:ジェローム・ボワワン/ジャック・オディアール

撮影:ジャン＝クロード・ラリュ

音楽:ユージェル・バル/編集:アンヌ・ラファルジュ

美術:ドミニク・マルレ/衣装:キャロリーヌ・ドゥ・ウィヴェーズ

録音:フランソワ・ヴァレディッシュ/製作:パトリック・ゴドー

1992年/フランス/カラー/ビスタサイズ/1時間23分 配給:株式会社シネセゾン

PCC-PRODUCTIONS/ALICELEO/FR3 FILMS PRODUCTION/
CENTRE EUROPEEN CINEMATOGRAPHIQUE RHONE-ALPES

『バルジョーでいこう!』は西暦2000年に向けての愛と勇気のコメディ映画

BARJO [bar-jo] 形名(俗) ①イカレポンチ ②世間離れたほど純粋な探究者 ③神に祝福された愚者 ④(逆説的に)天才

『バルジョーでいこう!』は、イカレポンチなブツ飛びヒーロー、バルジョーとこれまたブツツの双子の姉ファンファン、その亭主シャルル、そしてファンファンの浮気相手のミシェルとその妻グエンという、5人の男女がからみあつてキョーレツな化学反応をまきおこす、ラブコメディ。魅力その1——フランスを代表する三大スターの夢の競演。まずは『コックと泥棒、その妻と愛人』『タンゴ』の実力派リシャール・ポーランジュ、『シラノド・ベルジュラック』『めぐり逢う朝』でのおとなしいイメージから一転してキュートな現代娘を演じたアンヌ・プロシエ、そして『愛さずにいられない』で全世界のヤングの熱狂的支持を受けたイポリット・ジラルドなのだ。魅力その2——原作はSF作家として名高いフィリップ・K・ディック。彼の作品の中でも異色の『戦争が終り、世界の終りが始まった』をもとに、大のディックファンという新鋭ジェローム・ボワヴァンの作った脳天直撃ムービー/世紀末を生きる現代人に“世界の終り”を軽やかにサバイバルする方法を教えてくれる『バルジョーでいこう!』は、愛と勇気の手引書なのだ。90年代はバルジョーで突っ走ろう!

あなたのバルジョー度チェック

あなたのバルジョー度を映画の内容に添って診断しよう!

Yes →
No →



100%バルジョー人間

あなたは主人公と瓜二つの典型的バルジョーです。多難な世紀末をサバイバルするためにあなたの身にも進化が始まっているようです。あなたは新時代の旗手。



ファンファン型

あなたのバルジョー度も相当高い。でも、むしろ姉のファンファンに近い性格です。感情的で、行動は突発的。カリスマの魅力で他人を翻弄しています。



シャルル型

あなたはバルジョーではありません。バルジョーやファンファンに振り回され破滅させられたシャルルの二の舞にならないよう充分に注意してください。

11月13日(土)より独占ロードショー!

特別鑑賞券1,400円絶賛発売中

当日一般1,700円/学生1,400円(税込)

連日	12:30	2:40	4:50	7:00
----	-------	------	------	------

●自由席定員制・入替制

セゾン系劇場窓口にてお買い求めの方にもれなく特製バッジまたは特製ポストカードプレゼント!

CINE VIVANT

シネ・ヴィヴァン・六本木

地下鉄六本木駅下車1番出口WAVE地下1階

☎03(3403)6061